

## 試験研究成果普及情報

部門	花植木	対象	普及
課題名：ペゴニア新品種「プリンセスファンタジー」の育成			
[要約] 千葉県の登録品種「コーラルファンタジー」(花色：濃ピンク)の葉挿し繁殖において得られた変異個体から、花色・花型の優れたペゴニア新品種「プリンセスファンタジー」(花色：黄ピンク)を育成した。			
キーワード ベゴニア、プリンセスファンタジー、葉挿し繁殖、変異			
実施機関名	主 査 農林総合研究センター・育種研究所・野菜緑化育種研究室 協力機関		
実施期間	2007年度～2009年度		

### [ 目的及び背景 ]

これまでに県が育成した球根ペゴニア「コーラルファンタジー」、「クリーミーファンタジー」、「アプリコットファンタジー」は、県内の生産者団体によって許諾生産され、ファンタジーシリーズとして3品種を組み合わせた販売展開がされている。しかし、生産者及び販売関係者からは、販売戦略上、更に色数を増やすことがシリーズ全体のブランド力強化に繋がるとして、新色系統の育成を望まれていた。

### [ 成果内容 ]

#### 1 育成経過

平成 20年 4月に「コーラルファンタジー」の葉挿し繁殖株から花色の異なった変異株を確認し、その株をもとに茎頂挿しによる繁殖を繰り返し行い、平成 21年 9月以降、特性調査を実施した。その結果、花色・花型に優れ、花着きが良く、観賞期間が長いなど、形質が優良で安定していることから、平成 22年 4月 1日に品種登録出願し、同 7月 21日に出願公表された。

#### 2 主な特性

- (1) 「プリンセスファンタジー」は花の表面が黄ピンク色で、「コーラルファンタジー」の濃ピンク色とは明らかに違いがある(図1)。また、「クリーミーファンタジー」の淡黄色、「アプリコットファンタジー」の浅橙色とも異なる。
- (2) 「コーラルファンタジー」の変異株のため、花色が異なる以外、その他の形質などは「コーラルファンタジー」とほぼ同様である(表1)。

### [ 留意事項 ]

- 1 葉挿し繁殖で不定芽が多い場合、芽数を5～6本に調整し、品質の向上を図る。
- 2 6月下旬以降の出荷は、花型や花色などの特性が十分発揮されない場合があるので避ける。
- 3 球根ペゴニアの系統であるが、葉挿しや挿し芽による繁殖が容易である。

[ 普及対象地域 ]

県内全域

[ 行政上の措置 ]

種苗法に基づく品種登録

[ 普及状況 ]

平成 22年 9月までに許諾契約締結、その後親株譲渡を行い、平成 23年春から出荷の予定。

[ 成果の概要 ]



図1 「プリンセスファンタジー」(左)と「コーラルファンタジー」(右)

表1 「プリンセスファンタジー」と「コーラルファンタジー」の主な特性

品 種 名	草 丈	株 幅	葉 幅		葉頂部の長さ	葉基部の長さ	茎 径
			左	右			
プリンセスファンタジー	15.0	33.0	1.3	2.3	7.8	1.7	0.6
コーラルファンタジー	14.8	32.5	1.6	2.4	7.7	2.3	0.5

  

品 種 名	節間長	花柄長	花 径		花弁数	花 色	
			横	縦		表	裏
プリンセスファンタジー	1.9	1.9	7.5	6.3	38.3	0704黄ピンク	0403ピンク
コーラルファンタジー	1.7	2.0	7.0	7.0	38.3	0405濃ピンク	0405濃ピンク

注1) 平成 22年 12月 22日調査

2) 花弁数、花色以外の数字は単位 cm 花色の数字は日本園芸植物標準色票の色番号

[ 発表及び関連文献 ]

平成 22年度試験研究成果発表会 (花植木部門)

[ その他 ]